

種彦作  
芳樂畫

廣幸  
文庫

物語



四拾二編下

~ 13  
1178  
84

白怒比  
十五輯



四拾二編

~ 13  
1178  
83



白 怒 比

十五  
輯



四拾二編

~ 13  
1178  
83



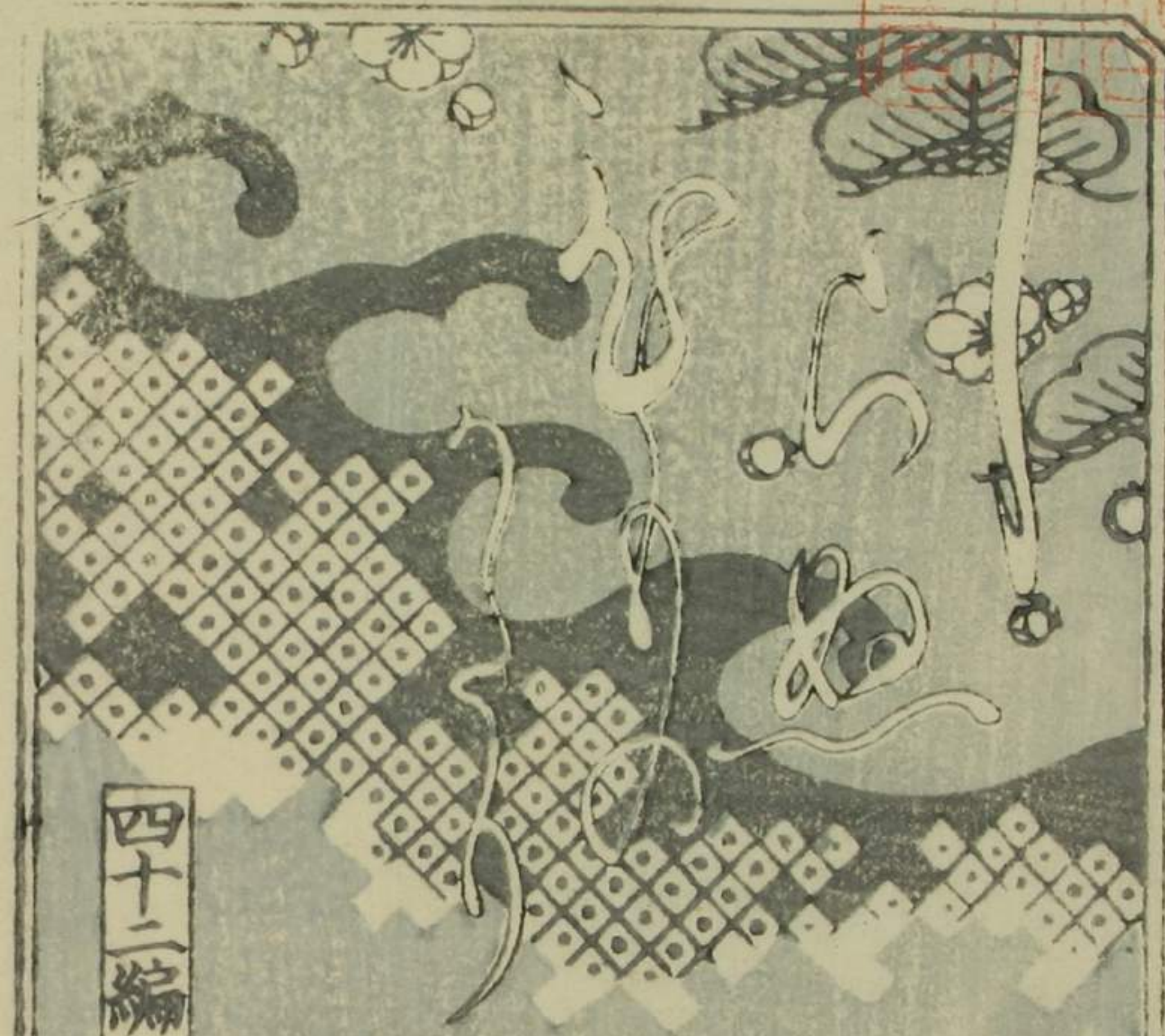
猫の愛よきも化て人を服と聞ば疎き心ちぢ  
 くる鼠の黠智も福神の使しめと思へ器物と毀  
 せしも堪忍をる寶欲さの誦して立寄大樹の  
 陰鼠よの主取るにてまぬれ猫の物怖とる  
 とい雲泥の懸隔あり余がごとく鈍筆の賣書  
 續糸又版元の出精お依く他本とるより  
 賞する人ありとるは愉快くさむん益此編も  
 大當の袋の鼠厭の便織欲とる頭上の黒い  
 尉殿の試毫の三番叟鈴菜鈴代七草四郎が島  
 山も程進飽さるつで讀めま子祭の猫  
 退治う順く小書出へ

甲子開春 柳亭種彦

柳亭種彦

八四十一

へ13 持  
 1178  
 83



四十二編之上冊

柳亭

種彦著

惠齋

芳樂畫

甲子秋繪

廣岡屋





ついでに入田

このまじりし四十一人のま  
 出た多勢とひびくうと  
 いびくうとひびくうと  
 られりしこころめ  
 のまじりし四十一人のま  
 出た多勢とひびくうと  
 いびくうとひびくうと  
 られりしこころめ

くまの  
 けいけい  
 むすめ  
 のまじりし四十一人のま  
 出た多勢とひびくうと  
 いびくうとひびくうと  
 られりしこころめ

まはる  
 むすめ  
 のまじりし四十一人のま  
 出た多勢とひびくうと  
 いびくうとひびくうと  
 られりしこころめ

まはる  
 むすめ  
 のまじりし四十一人のま  
 出た多勢とひびくうと  
 いびくうとひびくうと  
 られりしこころめ

○つねのまじりし  
 まはるむすめと  
 うすくまのまじりし  
 ふゆのまじりし  
 木のまじりし  
 木の清光のまじりし  
 まはるむすめと  
 うすくまのまじりし  
 ふゆのまじりし  
 木のまじりし  
 木の清光のまじりし  
 まはるむすめと  
 うすくまのまじりし  
 ふゆのまじりし  
 木のまじりし  
 木の清光のまじりし



ついでに入田

このまじりし四十一人のま  
 出た多勢とひびくうと  
 いびくうとひびくうと  
 られりしこころめ  
 のまじりし四十一人のま  
 出た多勢とひびくうと  
 いびくうとひびくうと  
 られりしこころめ

くまの  
 けいけい  
 むすめ  
 のまじりし四十一人のま  
 出た多勢とひびくうと  
 いびくうとひびくうと  
 られりしこころめ

まはる  
 むすめ  
 のまじりし四十一人のま  
 出た多勢とひびくうと  
 いびくうとひびくうと  
 られりしこころめ

まはる  
 むすめ  
 のまじりし四十一人のま  
 出た多勢とひびくうと  
 いびくうとひびくうと  
 られりしこころめ

○つねのまじりし  
 まはるむすめと  
 うすくまのまじりし  
 ふゆのまじりし  
 木のまじりし  
 木の清光のまじりし  
 まはるむすめと  
 うすくまのまじりし  
 ふゆのまじりし  
 木のまじりし  
 木の清光のまじりし  
 まはるむすめと  
 うすくまのまじりし  
 ふゆのまじりし  
 木のまじりし  
 木の清光のまじりし





人四十一

人四十一

五

五



あやふゆり  
くさびきり  
これぞいあん

あやふゆり  
くさびきり  
これぞいあん

あやふゆり  
くさびきり  
これぞいあん

あやふゆり  
くさびきり  
これぞいあん



あやふゆり  
くさびきり  
これぞいあん

あやふゆり  
くさびきり  
これぞいあん





Vertical text on the left side of the top illustration, likely a title or introductory text.

Vertical text on the left side of the bottom illustration, likely a title or introductory text.

Vertical text on the right side of the top illustration, likely dialogue or a narrative passage.

Vertical text on the right side of the bottom illustration, likely dialogue or a narrative passage.



Vertical text on the left side of the top illustration, likely a title or introductory text.

Vertical text on the left side of the bottom illustration, likely a title or introductory text.

Vertical text on the right side of the top illustration, likely dialogue or a narrative passage.

Vertical text on the right side of the bottom illustration, likely dialogue or a narrative passage.

Vertical text on the far right edge of the page, likely a page number or a marginal note.







あついでやとけとのうらさるるさかむ  
いふとみさあめりせのめいさるへのみと  
のちのちとちもあ

あついでやとけとのうらさるるさかむ  
いふとみさあめりせのめいさるへのみと  
のちのちとちもあ

あついでやとけとのうらさるるさかむ  
いふとみさあめりせのめいさるへのみと  
のちのちとちもあ



あついでやとけとのうらさるるさかむ  
いふとみさあめりせのめいさるへのみと  
のちのちとちもあ

あついでやとけとのうらさるるさかむ  
いふとみさあめりせのめいさるへのみと  
のちのちとちもあ





物語

種彦作  
芳樂畫



四拾二編下

廣幸  
文庫

1178  
84



























種彦作芳幾画

備書交來  
朝倉伊八刀  
四十五八八  
備書交來  
朝倉伊八刀

浪煙黄金鯨

浪煙黄金鯨  
三編續切  
有人作同  
交來作

北草紙四卷

江戸内門佐實所  
廣園函幸助持

